

朝鮮半島有事の防護対象

首相「避難民の輸送全体」

安倍首相は11日の参院平和安全法制特別委員会、朝鮮半島有事の際に「存立危機事態」と認定した場合、米軍が実施する日本人を含めた避難民の輸送活動全体が、自衛隊の防護対象になり得るとの認識を示した。日米共同で避難民輸送を行う計画に言及した上で

「日本人が乗っていれば船は守るが、ゼロだったら守らない」となれば、プランは成り立たないと強調した。朝鮮半島から避難する民間人の輸送をめぐっては、中谷元・防衛相が8月26日の特別委員で「邦人が乗っているかいないかは絶対的なものではない」と述べ、日

本人が乗っていなくても防護する考えを示していた。首相は「日本人が乗っている船が攻撃される可能性がある場合は、存立危機の認定要素になる」と指摘。その上で「日本に来る避難民には、米国人もほかの国の人もある。実際の活動において日本人が乗っていない船を守り得る」と説明した。

中谷氏は存立危機事態の際、米軍などを後方支援する自衛隊員の安全確保をめぐり「(政府は)安全確保に配慮した上で、必要な支援を行わなければならない」と述べた。質問した民主主義の福山哲郎氏は、法案に明記されていないと反発し

参院特別委 質疑の詳報

山本一太氏

【国連事務総長】(自民、群馬)

総長が中国の抗日戦争勝利70年記念行事に出席したのは極めて不適切な行動だ。

山本氏 国連の潘基文事務総長が中国の抗日戦争勝利70年記念行事に出席したのは極めて不適切な行動だ。今後とも国連が特定の立場に偏るようなないよう働き掛けていく。国連事務総長はいつまでも特定の過去に焦点を当ててはならず、未来志向の姿勢を取ることが加えて、対して促していかなければならない。

えている。

【日米同盟】

山本氏 日米同盟を強化する必要がある。首相はどの国も一国のみで自国の安全を守ることができない。適切な防衛力の保持と米国の抑止力、わが国の平和と安全を確保することが不可欠だ。

福山 哲郎氏

【後方支援】(民主、京都)

福山氏 存立危機事態の際、他国軍を後方支援する自衛隊員の安全確保について、政府に法的義務はあるか。

中谷元・防衛相 後方支援は、いかなる事態でも安全を確保して実施するのは当然

だ。(政府は)安全確保に配慮した上で、必要な支援を行わなければならないとの(法的)義務を負う。

【憲法適合性】

福山氏 法的義務であれば、日本有事の際、自衛隊員の安全確保のため、美韓区域の指定や一時休止、中断、撤退の項目を設けるのか。

防衛相 中断などの規定を設けることはない。

福山氏 日本に違法な武力攻撃を仕掛けている他国の戦闘艦に給油や弾薬提供をする第三国の艦船に自衛隊を行使できるか。

谷合 正明氏

【シリア難民問題】(公明、比例)

谷合氏 中東の過激派組織「イスラム国」への軍事作戦に参加しない考えは変わらな

小西 健治氏

【憲法適合性】(民主、千葉)

小西氏 安全保障関連法案は憲法違反だ。

中谷元・防衛相 1972年の政府見解の基本的論理は、必要最小限の武力行使を容認しており、集団的自衛権を容認する(武力行使の)新3要件は憲法の範囲内だ。

藤巻 健史氏

【機雷掃海】(維新、比例)

藤巻氏 集団的自衛権の行使例として中東・ホルムズ海峡の機雷掃海を挙げることがある。パイプラインがある

【オスプレイ】

【オスプレイ】(民主、河野克俊)

河野氏 防衛省の河野克俊統合幕僚長が昨年12月に米軍幹部と会談した記録とみられる資料に「オスプレイの不安定性をおおむね一部は直に指摘し、オスプレイの安全性に対する地元不安の認識について不適切な点はあったと判断している。

山田 太郎氏

【国会承認】(元氣、比例)

山田氏 存立危機事態で自衛隊を出動させる場合、例外なく国会の事前承認にすべきだ。

【米艦防護】

【米艦防護】(無所属、神奈川)

中西 健治氏 中西氏 安倍首相は昨年7月の記者会見で、日本人親子が乗る米艦のパネルを示した。存立危機事態の認定に日本人親子の存在は不可欠だ。

中野 洋之氏

【シリア難民問題】(公明、比例)

中野氏 中東の過激派組織「イスラム国」への軍事作戦に参加しない考えは変わらな

【憲法適合性】

【憲法適合性】(生活、岩手)

主浜氏 憲法改正で対応すべきだ。安倍首相 議員を守るためにのみ行使する集団的自衛権はあり得るといふことで憲法解釈を容認した。

吉田 忠智氏

【国会承認】(新野改革、比例)

荒井氏 国会の事前承認を必要としない場合があるのはなぜか。

岸田文雄外相 事態が急速に悪化し、戦艦が及ぶ可能性があり、迅速に対処しなければ支障を来すためだ。

例外なき事前承認を

可能な限り追求

パネル説明には日本人

ゼロでも守り得る

【比】 聡平氏

(共産、比例)

和田 政宗氏

(次世代、宮城)

吉田 忠智氏

(社民、比例)

荒井 氏

(新野改革、比例)